

〇きっかけ

- ・将来の夢が保育士なので、子どもや子育てに関わることがしたい
- ・育児休業取得率が低いということを知り、育児休業の取得率を上げたいと思った

〇研究内容

Q. 育児休業を取得してよかったことは何ですか？

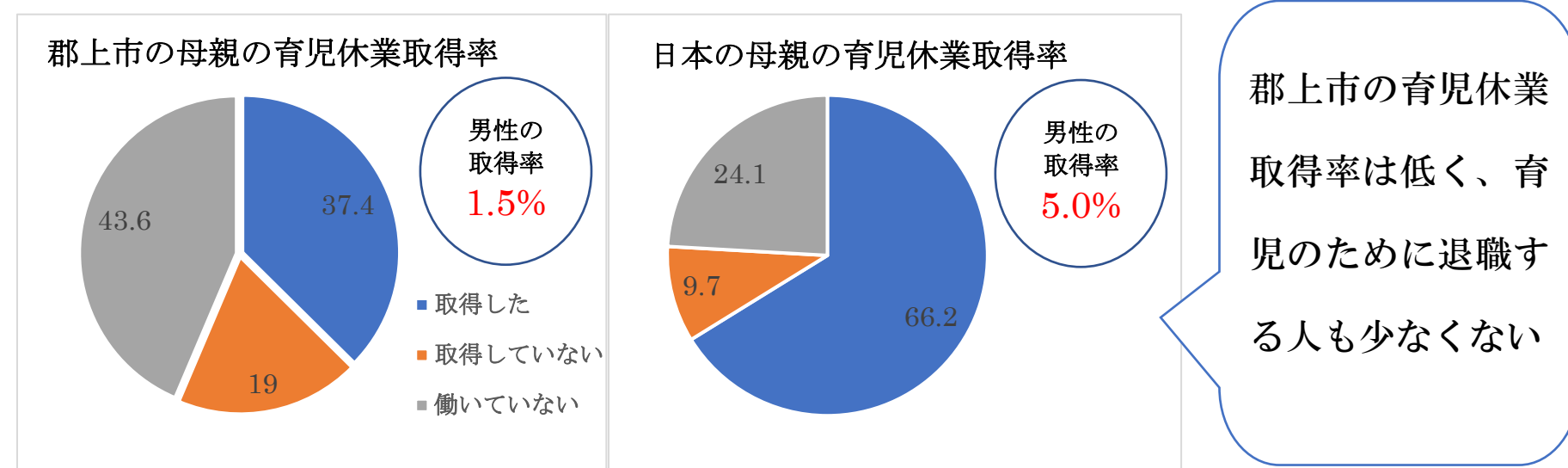
A. 成長を側で見守ることができた・子育てに専念できた・心身に余裕をもって生活できた

⇒**育児休業は子どもにとっても親にとっても大切な時間！**

Q. 収入や周りの目を気にしなかった場合育児休業を取得しますか？（父母 140 人）

A. 取得する… 1 2 3 人 取得しない… 1 4 人

⇒**母親だけでなく父親も育児休業を取得したいと思っている！**



日本の育児休業の制度

- ・パパ休暇
- ・パパ・ママ育休プラス

どちらも給料の 6 7 % の給付金と社会保険料の免除約 1 4 % ⇒ **実質約 8 割の保証！**

日本の男性の育児休業制度は世界 1 位 ⇔ 取得率は世界最低

↑ 海外の男性の育児休業取得率 ノルウェー：8 7 % ドイツ：8 0 % などとても高い

2・3 0 年前は日本と同じくらいだったが独自の政策で取得率を大幅にアップさせた

なぜ男性の育児休業取得率は伸びないのだろう？

男性が育児休業を取得しない理由

見てもらう人がいるため制度を利用する必要がなかった・仕事が忙しく取得するタイミングがなかった・収入が減り、経済的に苦しくなる



しかし…

男性が育児休業を取ることのメリットはたくさん

ワーク・ライフバランスの両立・仕事への姿勢アップ・会社のイメージアップ・家族の絆が深まる・ライフスタイルの変化

このことから育児休業取得率を上げるために…

1. 日本の考え方を変える

男性が働き、女性は家事という風潮を変え男性が育児をすることを当たり前にする

2. 育児休業を制度化する

育児休業を取得しにくい人も強制的に取得が可能になり、取得率は必然的に上がる

3. 上司が積極的に育児休業を取得する

上司が育児休業を取得していれば、部下も取得しやすい環境が生まれるとともに上司が育児休業を促すようにもなる

〇まとめ

育児休業について研究していく中で、育児は一人ではできないので父親の力がとても必要だと思った。育児休業制度が充実し女性だけでなく男性の育児休業取得率も上がれば子育てしやすい町になる。それを郡上市の魅力として発信していけば郡上市で子育てしたいと思う人が移住してきて活性化にもつながるので少しでも育児休業の充実を進めていけるといいと思った。

協力団体：浄心こどもの城